

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

まずは、経済。横浜に活力を取り戻す!

Generation Z

Z世代にチャンスをつくる!

若者が夢と希望を持ち続けられる元気な社会をつくり、新産業を育成し、若者世代のスタートアップを応援します。

- 1 Zeroカーボンで新産業を創る!**
温暖化対策の為に制定した脱炭素条例は経済対策でもあります。社会の变革期に脱炭素関連の新産業を創出したいと考えます。例えば農業。植物が吸収するCO2量を証明し、EV自動車メーカーのテスラの様にCO2クレジット市場から収入を得ます。
- 2 医療DXを健康長寿とビジネスチャンスに!**
横浜市の膨大な医療ビッグデータを活用すれば、将来の健康リスクを軽減できます。健康長寿の日本の強みを活かして、アプリ・データ解析等のIT技術を横浜から世界に発信します。
- 3 移動サービスを経済政策に!**
地域交通が便利になり多くの人が行き交えば地域経済が潤います。北欧で使われている MaaS のシステムに、敬老バスなども組み込めば、若者も高齢者も公平な制度として継続できます。

4 年間の取組み
2019年からの活動を一部を抜粋

1. 横浜市の脱炭素条例を制定する。(5本目の議員提案案例)
2. 議会運営委員長としてデジタル推進特別委員会の設置
3. たまプラーザにて次世代交通の実証実験を始める
- ◆ 全国マニュファスツタ大賞の最優秀賞を受賞

昭和39年8月生まれ。同志社大学商学部卒業。セコム(株)、ソニー生命保険(株)を経て平成19年4月横浜市議会議員初当選。以降4期連続当選。2020年議会運営委員会委員長。2021年～自民党横浜支部連合会幹事長。元気の源は愛犬との散歩

自民党公認

山下 正人

ずっと住み続けたい街 青葉を目指して!

何を言ったかだけでなく、何をやったか!

実績

- 青葉区に「認知症疾患医療センター」設置を実現
- 市立小中学校に太陽光パネルと蓄電池の設置を推進
- 体育館へのエアコン設置を拡大中
- 学校の災害備蓄品にアレルギー対策品を導入
- 小児医療費助成の所得制限を撤廃
- 中学校給食を実現
- 防犯カメラの設置事業の継続・拡大

お約束

- EV充電器の設置拡充を目指すとともに、地域交通の整備を進めます
- 未就園児の一時預かり保育の拡充を進めます
- スローショッピングの導入で安心して買い物ができる社会を作ります
- 小児医療費の助成対象を18歳まで引き上げます

地域実績
170以上

行田ともひと

- 1967年大阪生まれ京都育ち
- 創価大学経済学部在学中、マレーシア国立マラヤ大学に交換留学
- 日立製作所シンガポール・中国に駐在
- 横浜市議会議員当選3回
- 公明党神奈川県本部青年局長
- 田奈在住/妻と3男1女の6人家族

365日 横浜・青葉のために!

これからも「丘の横浜・青葉」で市民の願いを「かたち」にしていきたいと思います。横山正人の目標は努力した人が報われ、納税者が税金にみあうと感じられる政治の実現です。

5 青葉区民との5つの約束

- 1 子育て支援で若者が夢を抱き、輝く横浜。**
仕事と子育てを両立できる体制を強化し、横浜が全国に発信できる子育て支援のモデルとなるよう、妊婦から出産後まで、子育て支援を強化し、横浜市にフットホールドを合わせた子育て支援の責任を明確化します。
- 2 住宅街である青葉区の住環境を守ります。**
防犯防犯、交通安全、交通アクセス、コミュニティバスなど買物や駅までの距離移動、特等車、みどり豊かな環境など若年層から高齢者まで住み続けたいと思える街づくりを大切にします。市営地下鉄新百合ヶ丘延伸の早期着工。この国際線の延伸も引き取りたいと考えています。
- 3 人や企業から選ばれる都市を実現します。**
横浜市は長期財政計画により人口減少、少子高齢化などの影響により、厳しい財政運営が予想されます。他方、学校の建て替えなど公共施設の保全、更新への対応も必要です。スタートアップ支援など人や企業に選ばれる街づくりを実現します。市民が望む全ての政策実現の基盤は税収の確保です。都市を活性化し持続可能な横浜市を確立します。
- 4 行政手続きの効率化を進めます。**
すべての行政手続きをオンラインで済ませ、市民の利便性を高めるオンライン化を進め、行政の効率化を進めます。
- 5 学校教育の充実を進めます。**
教育による人材育成は国の生命線です。質の高い将来を担える学力、体力の向上と、個性の育成が目的の学校教育は、小中学校段階で、学校の個性を基本とし、画一的でない中学校給食を目指します。

プロフィール
昭和39年 横浜生まれ
○桜葉高校、桜葉村大学卒業後、米デラウェア大学留学
○在米日本大使館勤務、参議院議員秘書
○平成7年 31才で横浜市議会議員初当選(連続7期当選)
○令和元年 青葉区選出議員として初となる横浜市議会議員(第50代)就任
○現在、横浜日本経済協会理事、横浜日本経済協会副会長、横浜北ソフトボールクラブ代表、社会福祉法人理事

電話1本! 政治の出前! なんでもお気軽にご相談ください

自由民主党

横山 正人

横浜のみらいを育む 青葉区在住36年・政治活動16年

中学校給食の早期実施と無償化をめざします

デリバリー方式を給食と定着させることは疑問です。自校方式・親子方式・センター方式を合わせたハイブリッド方式で温かくいただける本来の給食を実現し、給食の無償化までをめざしていきます。

絵本の充実等 魅力ある図書館づくり

絵本が充実し子供の遊び場を備え、様々なジャンルの本、読書や視聴覚のスペース、ビデオの視聴、イベントの実施等々。時間がかかるかもしれませんが子供も大人も魅力を感じる図書館を作りたい。

敬老バスの交付年齢の引き下げ

高齢者の健康のため外出を促すことが目的の敬老バス。市長は、75歳以上は無償化すると提言。私は、負担金は減らさずその財源を交付年齢を70歳から68歳に引き下げる方が大切と考えます。

子育て経験政治に投入!

- 絵本の充実等魅力ある図書館づくり
- 中学校給食早期実施と給食の無償化
- 心を育む教育、教育環境の整備
- 国際理解教育推進、英語教育の拡充
- 障がい児支援、福祉と教育連携強化

青葉の街づくりと防災対策強化!

- 地域の活性化、コミュニティの拡充
- あざみ野の地下鉄延伸を着実に推進
- 地域防災拠点の環境整備と運営支援
- 避難所の感染症やペット同伴対策
- 有事(アラート等)の避難訓練実施

多様化する女性の生き方を応援!

- 市内企業への働きかけ(女性の活躍推進・育児が2~3年とれる社会)
- 保育者育成、安心できる保育園拡充
- 女性の就労・起業支援、相談対応
- 社会の役割分担意識の改革促進

高齢者の生きがいと生活を守る!

- 知識や経験を活かせる居場所づくり
- 地域活動に参加しやすい環境づくり
- 地域包括ケアシステムの構築を推進
- 高齢者の外出支援、健康増進対策
- コミュニティバス等、地域交通対策

医療と介護の予防に全力!

- 疾病・介護の予防、健康寿命を延伸
- 医療情報の発信、医療体制の充実
- がん検診等の受診率向上を推進
- コロナおよび新たな感染症対策
- 在宅介護の家族やケアワーカー支援

プロフィール
学歴：豊島岡女子学園高等学校、跡見学園短期大学卒業
職歴：新和海事株式会社、日本IBM株式会社知的財産部門、平田国際特許事務所、通所介護施設管理者、元神奈川県議会議員
資格：ホームヘルパー2級、福祉住環境コーディネーター3級、普通自動車免許、自動二輪中型免許、小型船舶一級免許
好きなもの：海、動物全部(特にワンちゃん)

<https://itokumiko.com>

日本維新の会公認

伊藤くみこ

横浜を日本一子育てしやすい街に!

子どもファーストは未来志向の成長戦略!

子育て支援 → 人口の安定 → 持続可能な社会へ

もう任せてられない! 現役ママが出馬します!

- ◎ 与党(自民党)に子育て当事者がいれば、本当に必要な政策が実現!
- ◎ テクノロジーの進歩を活用できる世代を議会へ!
- ◎ 今にマッチした改革を横浜から始めよう!

プロフィール
1977年5月29日生まれ(45歳)
株式会社natural rights 代表取締役社長
長女(6歳)・長男(4歳)夫(42歳)・母(74歳)
認知症の祖母の介護経験

桐蔭学園高等学校
明治学院大学 法学部法律学科
多摩美術大学 グラフィックデザイン科
NPO法人マタハラNet 代表
アメリカ国務省より「国際勇気ある女性賞」受賞

自民党公認

自民党公認

おさかべ さやか

参政党の政策

新しい国づくりを目指して

国民が希望をもてる国づくりへ

いま、私たちの社会は歴史的ともいえる変革期をむかえています。コロナパンデミックはこうした世界の変化を加速し、人々の意識もこれまで以上に大きく変わりつつあります。これからの時代、参政党は党の理念にもとづき、これからの時代、参政党は多くの国民が希望ある人生を描くことができるような、日本の新しい国づくりをめざします。

新たな豊かさを生み出し世界に貢献

超高齢化、少子化、デジタル、パンデミック、自然災害、デジタル化の急速な進展、国際秩序の大変動と国家安全保障、エネルギーや地球環境問題、また解決の糸口が見えない大きな課題が山積するなか、日本は世界に先んじてこれらの課題に直面する一課題先進国と言え、その解決の道筋をつくり出すこと、停滞が続く経済を成長させ、新たな豊かさを生み出し、世界にも貢献できると考えます。

日本繁栄に向けた新たなビジョン

既得権益にとらわれ旧態依然とした既存政党では、不確実な未来に不安感を募らせる国民に対して、新しい日本の道筋を示すことができません。いま政治に必要なのは、日本繁栄に向けた新たなビジョンを描き、実行していくことです。参政党では、10のテーマに分けて、日本独自の強みを活かした国づくりの方向性を新しい国づくり「10の柱」としてまとめ、今後の具体的な政策作りの指針としていきます。

参政党

青葉区をいつまでも住みよい街に

お金をかけない 分かりやすい市政を!

参政党公認

ねごとと信宏

48才 音琴

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
※詳細はホームページをご確認ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

命とところを守る市政を

プロフィール
看護師・防災士 博士(心身健康科学)
 ●青葉区育ち、青葉台小学校 ●桐蔭学園高等学校(ハンドボール部) ●慶應義塾大学商学部(体育会ポーター部) ●日本航空CA(客室乗務員) ●桐蔭横浜大学保健室/桐蔭会監事 ●衆議院議員 江田けんじ秘書 ●2019年横浜市議員初当選(1期)

HP・SNSはこちら


- 1 医療・介護・福祉の充実した安心なまち**
 ●24時間365日対応の医療提供体制の強化。医療・介護施設の充実。終末期医療の充実と介護負担軽減。医療介護福祉人材の処遇改善。
- 2 こころの健康を大切にしたいまち**
 ●認知症・依存症・引きこもりの予防や早期介入する専門機関の充実。児童虐待・DV・自殺を予防するSOS相談・支援窓口の機能強化。
- 3 防災・減災・復興にも取り組むまち**
 ●建物耐震化・無電柱化の推進。家具転倒防止や防火対策へ支援充実。災害時要援護対策・福祉避難所整備・医療用非常電源整備の推進。
- 4 皆がいざいび活躍できる「健」なまち**
 ●多様な地域活動や働く場へ機会の充実。個性あふれる健康事業の推進。地域交通・移動支援の充実。情報技術の活用。バリアフリー化推進。

「田中ゆき」を全力応援！ 衆議院議員 江田けんじ



横浜市議会議員 立憲民主党 田中ゆき

子育てしたいまち 未来を担う子ども達とともに育む

- 子育て支援の場、子どもの居場所の充実。保育・教育人材の処遇改善。
- いじめ・不登校対応窓口の充実。妊娠からの切れ目のないケアの充実。
- 生徒・保護者の声を大切にした、中学校給食へ向けての取組み推進。
- 人と環境にやさしいまちを次世代へ
- 豊かな自然環境の保全。良好な治安の維持。食育・地産地消の推進。
- プラスチックごみ削減。食品ロス削減。化学物質過敏症対策の推進。
- ペロブスカイト太陽電池等の利活用による脱炭素化への取組み強化。

政策実現力!

- 1 安心して暮らせる健康長寿社会**
 ●医療、介護、福祉の充実
 ●きめ細やかな地域交通の充実
- 2 子育てと教育の充実**
 ●安心して子育て出来る環境の充実
 ●高い習熟度を得られる義務教育環境の確立
- 3 困難を抱える人のための政治**
 ●いじめ、家庭内暴力、虐待対策の推進
 ●女性に対する差別のない、ジェンダー平等な社会
- 4 持続可能な行財政運営と市税収入増加策**
 ●事業評価制度の改善で無駄な事業の削減
 ●保有資産の活用やふるさと納税額の増強
- 5 経済活性化と2050年カーボンニュートラルへの取り組み**
 ●起業・創業支援策の充実
 ●住宅・建築物の高断熱化や再生可能エネルギー導入の促進
- 6 防災と地域コミュニティ**
 ●大地震や風水害対策等、都市型の災害対策を強化
 ●地域コミュニティの活動を支援し、社会課題への取組を充実

全員で食べる 小児医療費 中学校給食 中3まで無償化 実現へ!

4年間の実績
カジノ誘致を阻止できました!
 地域交通：青葉区での実証実験スタート
 学校教育：学力学習状況調査のデータ分析
 図書館：新たな図書館づくりのビジョン策定予算
 虐待・DV：LINEでの相談体制確立
 待機児童：保育所等情報サイト構築予算
 学校：医療的ケア児の支援強化
 認知症：若年性認知症コーディネータの増員
 など、他にも政策を実現しています

子育て 真つ最中!

プロフィール・経歴など
 家族：妻、息子(0歳)
 1979年 福島県郡山市生まれ(43歳)
 2002年 駒沢大学法学部政治学科卒
 2004年 立命館大学大学院政策科学研究科博士前期課程修了
 2005年～2011年 衆議院議員 江田けんじ秘書
 2011年 横浜市議員初当選。現在3期目
 立憲民主党横浜市議員団政調会長
 地方議員によるデジタルタウン研究会 副会長
 脱炭素社会の実現を目指す横浜市議員の会 幹事
 やさしい街あざみ野実行委員会 副会長

詳細はWEBをご覧ください▶
<https://www.fujisakikotaro.jp/>



立憲民主党 藤崎浩太郎
 こうたろう

在宅介護を支える

- 介護スタッフの処遇改善をすすめて在宅生活を支えます。
- 移動支援の充実をはかります。

共に育ち、学ぶ

- 障害があっても医療的ケアが必要でも、地域で共に学べるインクルーシブ教育や、多様な学びの場づくりを進めます。

私たちが応援します

- 若林智子
 ビジ親子サポートネット 理事長/元横浜市議員、元神奈川県議員
- 向田映子
 女性・市民コミュニティバンク 理事長/元横浜市議員、元神奈川県議員

子育てを孤立させない

- 一時保育や親子の集いの広場、派遣型の産前産後ケア、相談事業などで家族を丸ごと応援します。

軍事によらない平和な社会

- 基地機能の縮小をめざします。

循環型経済で横浜を元気にする

- 原発に頼らない脱炭素社会をめざします。
- 再生可能エネルギーで循環型の経済システムをめざします。



地域政党 神奈川ネット 三浦紀子
 のりこ

新しい市政をもっと前へ

- 学校給食** 学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** 18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** 待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** 打再エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー平等** 賃金格差解消、ハラスメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業誘致大企業への優遇是正
- 開かれた議会へ** 政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

横浜港の米軍実動部隊配備NO!
 大軍拡より市民の暮らし優先へ

大貫憲夫議員からバトンタッチ
 緑の党 推薦



日本共産党 飯田よしき
 いいだ よしき

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

- 区役所投票所 午前8時30分～午後8時
- 臨時投票所 午前9時30分～午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。

